

「道の駅」で地域のにぎわい・安全な道路環境の創出

— 県内14箇所の道の駅 —

従来は 通過する道路利用者へのサービスが中心

近年は 地域の個性・魅力を活かした様々な取組みが実施されるなど、「道の駅」を活用した地域振興が行われています。

「道の駅」の機能

休憩機能

24時間無料で使える駐車場・トイレ

休憩機能

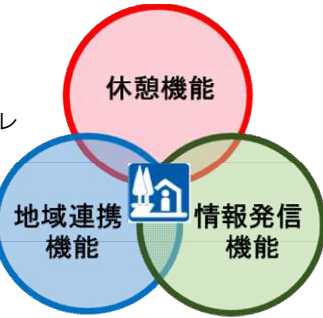
情報発信機能

道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供

情報発信機能

地域連携機能

文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設



「道の駅」位置図



県の支援

- 県では、市町村の計画する道の駅が、魅力ある、より良い施設になるよう、国、県(政策企画部・土木部・農林水産部等)などで構成する **茨城県「道の駅」地方創生ワーキングチーム** を設置し、事例紹介などの支援を行っています。
- また、市町村の計画にあわせ、道路管理者として道の駅の「駐車場」や「トイレ」などを整備しています。

最近の取り組み

さかひ レストラン「茶蔵」オープン！

平成31年4月19日にレストラン「茶蔵」が道の駅さかひの敷地内にオープンしました！
新国立競技場などの設計を手掛けた建築家の隈研吾氏の設計による、広さ380平方メートルの鉄骨2階建てのカフェ風レストランで、1階がビュッフェスタイルのさかひキッチン、2階がさしま茶サロンと鉄板焼き店となっております。



グランテラス筑西 北関東最大級の道の駅

令和元年7月11日に県内14番目の道の駅としてオープンしました！
農産物直売所やレストランのほか、24h営業のコインランドリーやコインシャワーが整備されています。また、非常用発電装置や耐震性受水槽など、防災設備も備えています。



【非常用発電装置】



【耐震性受水槽】

